

2022年 秋号 - 大阪 プレス 会報

OSAKA METAL STAMPING ASSOCIATION'S NEWS

目 次

◆前期技能検定報告	1
◆ 同上 合格者の受験番号	4
◆経営者懇話会報告	5
◆金属プレス加工技術展名古屋	6
◆理事会、委員会、青年部会 報告	7
◇【無料相談】OSAKA しごとフィールド	8
◆主催セミナーのご案内 「実習で確認しながら学ぶプレス加工と金型」	..	9
<その他同封資料>		
◇ 動力プレス機械の金型調整業務の特別教育のご案内		

工業会からのご連絡

- 令和4年 忘年会は12月1日(木) シェラトン都ホテル大阪にて開催予定です。
○令和4年 賀詞交歓会は2023年1月27日(金) ヴィアール大阪にて開催予定です。
(詳細や参加申し込みなどご案内は、後日配信の予定です)
※ 大阪金属プレス工業会のHP <http://www.omsa.or.jp/>



令和4年度 前期技能検定 「金属プレス加工」 報告

一般社団法人大阪金属プレス工業会では、職業能力開発促進法に基づく国家検定制度である「金属プレス加工」と「金型製作」の2職種について、大阪府職業能力開発協会から委嘱を受けて実技試験を実施するとともに、合格に向けての練習会等を実施することで技能士合格の支援を続けています。今年も感染症対策をした上で「金属プレス加工」職種1、2級の実技試験を実施し、先日合格発表が行われましたので結果をご報告いたします。

＜実技試験会場の設営＞

実技試験の会場は、近鉄けいはんな線荒本駅近くの東大阪高等職業技術専門校の実習場をお借りして実施致しました。8月22日（月）から会場の設営を行いました。プレス機は検定用にアマダプレスシステム様から6台お借りし、作業台・金型・工具等は保管頂いております夏山金属工業様から搬入頂き、8月23日の午前中までかかって設営を行いました。空調設備がない会場です。毎年8月末の残暑、猛暑の中に試験を行っており、暑さ対策としてスポットクーラー6台、大型扇風機2台など、また感染症対策としてアルコール洗浄液などを準備致しました。



プレス機械の搬入



作業台・金型等の搬入



試験会場の設営中



作業台、金型、工具類の準備

<実技試験の準備練習会>

日 時：8月23日（火）、24日（水）

会 場：大阪府立東大阪高等職業技術専門学校

参加者：1級3名、2級15名（合計18名）

実技試験（製作等作業試験）の実施に先立ち準備練習会を開催致しました。

実技試験と同じ会場、同じプレス機械を使って本番と同じように課題を製作して練習します。

慣れないプレス機を使用する為、操作説明には時間を費やし、各自練習して頂きました。

会場や日数に制限があるため、受検者の全て方にご参加頂くことが出来ず、当会の会員会社の受検者限定の事業とさせて頂きました。



<実技試験（製作等作業試験）>

日 時：8月25日（木）～30日（火）

会 場：大阪府立東大阪高等職業技術専門学校

受検者：1級16名、2級47名（合計63名）

例年この時期は猛暑で、空調設備がない会場の為受検者、関係者共に汗だく状態になりながら5日間にわたって実技試験を実施いたしました。

実技試験には多くの方のご協力が必要です。技能検定委員（延べ16名）、補佐員（延べ29名）派遣して頂いた企業様、検定委員の方、補佐員の方有難うございました。大変お疲れ様でした。



朝一番、検定委員と補佐員の打ち合わせ



受検者へ試験開始前の説明



受検者へ試験開始前のプレス機操作説明



実技試験中の風景



試験時間や課題の表示（課題は直前に抽選で決定）



提出された製品の採点風景



提出された製品の採点風景

<合格発表>

9月30日（金）合格発表があり、金属プレス加工技能士は1級が4名、2級が18名誕生しました。学科・実技のいずれか一方のみ合格された方も発表されています。学科試験には合格され、実技試験が不合格の方が多数おられます。毎年、実技試験が難関となっております。

2級の合格率は昨年より上がりましたが、1級の合格率が下がりました。特に練習会にご参加頂いております会員企業の合格率が非会員企業よりも低い状況が続いております。会員企業様におかれましては、技能検定に向けた準備・自主練習を十分にさせて頂いて、次年度もご参加頂きますようお願い致します。

（合格者の受験番号は次ページに掲載）

<下表は当工業会が担当しました実技試験のみの合否結果です。（技能士合格者数とは一致しません。）>

	会 員			非 会 員			合 計		
	受検者	合格者	合格率	受検者	合格者	合格率	受検者	合格者	合格率
1級	2	0	0.0%	14	4	28.6%	16	4	25.0%
2級	11	4	36.4%	36	16	44.4%	47	20	42.6%
合計	13	4	30.8%	50	20	40.0%	63	24	38.1%

令和4年度 前期技能検定「金属プレス加工」合格者（受験番号）

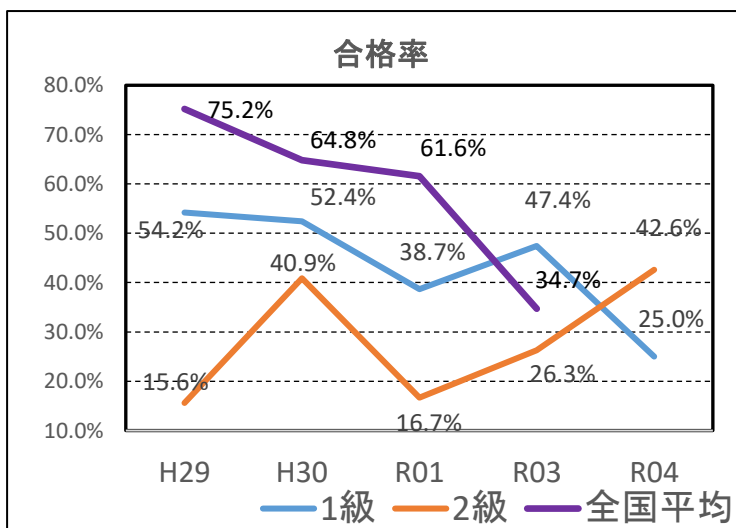
大阪府職業能力開発協(9/30発表)

等級	受験区分	技能士合格者				一部合格					
						学科合格者			実技合格者		
1級	A	01				02	04	05			
						06	07	08			
						09					
	AZ					01	02				
	B										
C	02	04	06								
2級	A	08	12	13	14	01	03	05	02	06	
		17	18	21	24	07	09	11			
		26				15	19	22			
	AZ					01	03				
	B										
	C	01	05	06	11						
	12	16	18	20							
	21										

※赤字は会員

	記号	学科	実技	技能士	
				学科	実技
受験区分	A	受検	受検	合格	合格
	AZ	受検	(未受検)		
	A丙	(未受検)	受検		
	B	受検	免除	合格	
	C	免除	受検		合格

	H29	H30	R01	R03	R04
1級	54.2%	52.4%	38.7%	47.4%	25.0%
2級	15.6%	40.9%	16.7%	26.3%	42.6%
全体	26.1%	43.7%	24.7%	33.3%	38.1%
全国平均	75.2%	64.8%	61.6%	34.7%	



経営者懇話会（情報交換会）

日 時：令和4年9月29日（木）午後6時25～8時5分

場 所：たかつガーデン「鈴蘭」

参加者：10名（会員のみ参加）

参加企業：朝田金属工業(株)、飯田金属工業(株)、伊吹産業(株)、上田産業(株)、向陽技研(株)、カネエム工業(株)、平金物(株)、(株)ニシムラ、(株)ハヤシ、(株)森鉄工所（10社 五十音順）

目 的：コロナ禍はまだ続いております。それに加えて最近の状況として、原材料や電気料金の高騰、半導体不足、極端な円安、人材の確保、SDGs対応など経営者の悩み事は絶えません。同業他社の皆さんはどのようにやり繰りをされておられるのか、何か良い施策やアイデアがあれば取り入れたい、など経営者同士の情報交換をして頂く目的で開催致しました。

総務・経営委員会の島田真輔委員長に司会進行をお願いして経営者懇話会を開始いたしました。

今回ご参加頂いた会員企業様は多種多様、プレス製造業でも取引先の業界が違う企業やプレスではなく板金の製造業、また製造業ではない賛助会員様も今回ご参加頂き、広く各業界のお話をお聞きすることが出来ました。

相変わらず続いているコロナの影響ですが、大きく売り上げが落ち込んだ時期に比べて最近では徐々に回復傾向にはあるようですが、それでもコロナ前と比べると2～3割減だそうです。特に半導体不足は各業界に影響が及んでおり、自動車メーカーのラインが停止するので計画通りに製造が進まないようです。自動車関連以外ではエアコンやガス機器関連は割と好調、家電や化粧品関連は低調、住宅用設備や建築関連は徐々に回復傾向とのことです。建築金物や家具部品の企業は他社にない独自の強みがあるそうです。

その他に興味深いお話として、海外や国内顧客へ出張に行くことが無くなりすべてリモート会議で成立するため出張旅費や交際費が必要無くなったとのこと、コロナが終息してもリモート会議で充分であると言うご意見がありました。

原材料費の高騰には皆様それぞれのご苦労があるようです。値上げ分を売値に転嫁出来ている方とそうでない方、見積もり時は認められても実際に購入する時にはまた値が上がっているの追いつかないという方、価格の改定、登録、見積書作成などの事務処理に苦労されている方など様々でした。

SDGsやカーボンニュートラルの対応については、かつては自動車メーカーや大手家電メーカーから強い要求があり対応を迫られていたが、昨今の種々の混乱により最近ではめっきり聞かなくなったそうです。

最近の極端な円安については、当然ですが海外から部材、部品などを仕入れている企業にとっては大変難しく、逆に製品を輸出している企業にとっては追い風となっています。



経営者懇話会の様子

最後に人材の確保については皆様大変苦労をされておられます。コロナで人を減らしたが、業績回復で募集をしても応募がない、高卒生（特に男子）の採用は不可能、パートを募集しても来ない、時給を一体いくらにすれば来てもらえるのか、と悩んでおられました。共通のご意見として現在の従業員には待遇、給与面など手厚くして、出来るだけ辞めないように大事にしていく必要があるということでした。

予定の時間となり懇話会は終了しましたが、このあと近隣で懇親会（会食）を行い、情報交換、意見交換は続けました。

（補足）懇話会では具体的な取引先名、固有名詞などが飛び交っておりましたが、誌面では削除させて頂きました。

金属プレス加工技術展 名古屋

2022年7月6日（水）～9日（土）にポートメッセなごやにて金属プレス加工技術展 名古屋が開催されました。この展示会は通常隔年で東京と大阪と交互に開催されており、インターモールド／金型展／金属プレス加工技術展と3つの展示会の合同開催という形式です。近年は名古屋でも連続して開催をしております。まだまだコロナ禍が続いており感染症対策をする中での開催となりましたが、当工業会からも正会員6社がブースを出展され、技術力や製品の展示を通して営業の拡大を図っております。






＜出展された当会の会員企業＞

- ・アートウインズシートメタル(株) ・(株)寺方工作所 ・(株)豊里金属工業 ・(株)ハヤシ
- ・プレテック(株) （以上は日本金属プレス工業協会ブース内にて出展）
- ・国産バネ工業(株) （独自に単独のブースにて出展）
- ・アイダエンジニアリング(株) （賛助会員 プレス機メーカー 単独のブースにて出展）

来年度の予定です！

- 金属プレス加工技術展 2023 in 東京
期間：2023年4月12日（水）～15日（土） 東京ビッグサイト にて
- 金属プレス加工技術展 2023 in 名古屋
期間：2023年6月21日（水）～23日（金） ポートメッセ名古屋 にて

理事会・委員会等 報告

委員会、開催日時、場所	内 容	参加者	写 真
第2回 前期技能検定 検定委員会議 7月1日 16時05分 朝田金属工業(株) 会議室 +リモート会議併設	前期技能検定に向けての課題 ・金型・治具・工具の統一 ・作業手順について ・作業態度などの採点について ・その他懸案事項 ※議事録は非公開、受検者秘	9名	
第25回 理事会 7月27日 18時00分 たかつガーデン「鈴蘭」	・新規ご入会会員の承認審査 ・保険事務手数料収益について ・今後の事業運営について ・青年部会の今後の課題	10名	
第1回 事業推進会議 9月8日 18時30分 たかつガーデン「ガーベラ」	・技能検定での問題について ・今後の事業運営について ・日金協加工月報について ・東大阪高等職業技術専門校からの提案について ・セミナー提案について	7名	

※内容の詳細は当会HPの事業報告ページに記載の議事録をご覧ください。

青年部会 活動報告

青年部会とは、50歳以下の次代を担う若手経営者及び経営幹部の活動の場です。

毎月企画する各種の事業(講習会・情報交換会・セミナー・見学会など)を通じて次代を担う後継者としての識見、教養を高めながら会員同士が交流をする場です。コロナ禍で活動は制限されておりますが、毎月集まり情報交換会などは実施しております。



6月22日 青年部会 例会の様子

青年部会では会員を募集しています!

50歳以下の若手経営者及び経営幹部の方で
 興味のある方は事務局まで
 TEL:06-6762-8629

こんな悩みをお抱えの企業様はいらっしゃいませんか？

求人を出しても
応募がない…

人事評価制度を見直した
いが方法がわからない

社内研修制度
を充実させたい

採用してもすぐに
辞めてしまう…



相談無料！

人材のプロが

「社」社を丁寧にサポート！

貴社のお悩みをお伺いし、課題解決に向けたアドバイスを行います。
訪問、オンラインどちらでも無料でご利用いただけます。

※ご利用回数には上限がございます。詳細は中小企業人材支援センターまでお問い合わせください。

貴社の人材に関する課題を可視化できるツール
「企業診断」をご活用いただくと、より効果的な
サポート、効率的な課題解決ができます。
ぜひ、ご活用ください。



ミスマッチのない採用
従業員の活躍・長期定着



実施運営

OSAKAしごとフィールド
中小企業人材支援センター

営業時間

平日9:30~18:30 (17:30受付終了)

総合受付

06-6910-3765



06-6910-3781



kigyoun@shigotofield.jp



詳細・お問合せ
はコチラ！

<http://business.shigotofield.jp/>

2022年度 セミナーのご案内

セミナー
2

実習で確認しながら学ぶプレス加工と金型

－プレス加工と金型の基盤技術を実習で確認しながら学ぶ－

こんなことを学びます

- ・プレス加工の種類と原理を実習で学びます
- ・金型の各部品の役割とプレス機械の動作原理

こんな人にオススメです

- ・加工現場の従事者（概ね経験年数5年未満の方）
- ・プレス機械や金型のトラブルに悩んでいる方
- ・後輩指導のため、体系的に学びたい現場リーダー

プレス加工は生産性が非常に高く、高精度の製品を大量にしかも安価に作れるといった優れた特性を持っており、機械・金属製品製造業において重要な産業技術の一つとなっています。ノウハウや経験が大いに物を言うプレス加工ですが、良い製品を作るためには加工の原理をきっちりと理解することが求められます。本研修では、現場ノウハウを適切に共有知識として押し上げるために、基本となるせん断・曲げ・絞り加工を中心に取り上げ、それらの原理、特徴について実習で確認しながら学んでいただきます。さらに、プレス機械や金型に関する知識、トラブル事例を交え、実践にも役立つ内容に焦点をあて、わかりやすく解説いたします。



主な内容	1. プレス加工の概論	3. プレス機械の機構、動作原理	5. プレス加工の種類と特徴	
	2. 被加工材料	4. 金型の機能と金型部品の働き		
対象者	現場のリーダー及び現場従事者（概ね経験年数5年未満の方）			
参加費	10,000円	定員	各会場 15名（先着順）	
講師	（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構 高度ポリテクセンター			
申込み方法	参加申込書にてFAXまたはメールでお申し込みください。			
日時・会場	千葉会場 (RP801) 高度ポリテクセンター 〒261-0014 千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2 2022年10月19日(水)～10月20日(木) 10:00～16:45(会場受付:9時15分～)		愛知会場 (RP802) ポリテクセンター中部 〒485-0825 愛知県小牧市下末1636-2 2022年12月20日(火)～12月21日(水) 9:20～16:20(会場受付:9時10分～)	
	大阪会場 (RP803) ポリテクセンター関西 〒566-0022 大阪府摂津市三島1-2-1 2023年2月28日(火)～3月1日(水) 9:20～16:20(会場受付:9時10分～)		岡山会場 (RP804) 中国職業能力開発大学校 〒710-0251 岡山県倉敷市玉島長尾1242-1 2022年12月6日(火)～12月7日(水) 9:20～16:20(会場受付:9時10分～)	

※日本金型工業会との共催セミナーです。

参加申込書(2022年度)

令和 年 月 日

(一社)日本金属プレス工業協会、高度ポリテクセンター共催セミナーについて、次のとおり申し込みます。

企業名			所属団体 所属団体に✓をつけてください	<input type="checkbox"/> (一社)日本金属プレス工業協会 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 不明
所在地	〒			
企業規模 該当箇所を✓をつけてください	<input type="checkbox"/> A.1~29人 <input type="checkbox"/> B.30~99人 <input type="checkbox"/> C.100~299人 <input type="checkbox"/> D.300~499人 <input type="checkbox"/> E.500~999人 <input type="checkbox"/> F.1,000人~			
連絡先	TEL		FAX	
	E-mail			
申込担当者	ふりがな		部署名	
	氏名			

ふりがな 参加者氏名	部署名	コース 番号	コース名	会場名	開催日	申込結果 高度ポリテク処理欄

お申込み、キャンセル、受講者変更は、メールまたはFAXをお願いします。

✉ **kodo-poly02@jeed.go.jp**

FAX **043-296-2585**

※受付は先着順です。定員になり次第、締切とさせていただきます。

※受講者が一定数に満たない場や自然災害、感染症等の影響により、中止となる場合があります。

お問い合わせ先

高度ポリテクセンター 事業課

☎ 043-296-2582

高度ポリテクセンター処理欄						
受付番号	1	2	3	4	5	6

会員の皆様を「守り育てる」 会員の皆様と一緒に「未来につなぐ」

(一社)大阪金属プレス工業会50周年 会員パートナー宣言

我が工業会ならではの情報発信力とネットワーク環境を活かしながら

会員各社の社員様の育成のお手伝いをし

各社の業績の向上を支援します。

そしてこれらの果実を享受した会員自身が

次に工業会の情報収集力とネットワークをさらに強めていきます。

会員総てが工業会のパートナーとしての自覚を持っているからです。

ますます厳しさを増すグローバル競争の中

50周年を機に、ここ関西・大阪の地で活躍する会員の皆様が発展され

それが大阪のプレス業界を活性化して

将来世代に夢と希望を繋ぐことを目指します。

2016年5月26日

一般社団法人 大阪金属プレス工業会 理事一同